

平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

1. 学校概要

学校名 多摩市立連光寺小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

所在地 〒206-0021
東京都多摩市連光寺3-64-1

E-mail daihyo-rennkouji-sho@city.tama.ed.jp

Website http://www.tama.ed.jp/renkouji/index.html

児童生徒数 男子 199名 女子 201名 合計 400名
児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

子どもたちに持続可能な未来をつくる力を育むことを目的として、生活科・総合的な学習の時間の中で、環境教育・地域共生を中心としたESDの視点にたった学習活動の工夫を行い、「自然・人・社会とかかわる」ことを大きな柱とした教育活動を全学年で計画的に実施している。

【各学年の主たる学習活動】

【1年】

- ・「しぜんとともにだちになろう」
 - ・栽培活動、季節単元 ・「えんじとなかよくしよう」
- <<自然・地域・身の回りの人々への関心 >>
- ①四季の移り変わりに関心を持ち、自然に関わったり、自然のもので遊んだりすることを楽しむ。
 - ②自然・地域・人との関わりの中で、四季の移り変わり、人の営み、自分と地域や人々との関わりなどに気付く。
 - ③自分の思いや願いを自分なりの言葉で伝えようとする。

【2年】

- ・「まちたんけん」 ・栽培活動、季節単元
 - ・「おじいさんおばあさんとなかよくしよう」
- <<自然・地域・身の回りの人への関心>>
- ①四季の移り変わりに関心を持ち、進んで栽培活動をしたり、自然に関わったり、自然のもので遊んだりすることを楽しむ。
 - ②自然・地域・人との関わりの中で、四季の移り変わり、人の営み、自分と地域や人々との関わりなどに気付き、進んで活動につなげていく。
 - ③自分の思いや願いを伝える相手を意識して、言葉で伝えようとする。

【3年】

- 「連光寺調査隊 わたしたちの連光寺」
- <<地域の人とのかかわり>>
- ①地域の施設や商店などに関心を持ち、地域を好きになる。
 - ②地域の人々と仲良くなるための計画を考え、やってみる。
 - ③地域に出かけたりやってみたりして思ったことを言葉にする。
 - ④調べたことを2年生、保護者、地域、お世話になった施設の方々に向けて発表会を行う。

【4年】

- 「川は自然の宝箱」
- <<生態系・多様性>>
- ①多摩川について自分なりの興味・関心を持つ。
 - ②多摩川の自然や生き物のつながりについて調べ、自分なりに多摩川をとらえる。
 - ③調べて考えたことを自分の言葉で表現する。
 - ④授業協力者・保護者に対して、学習内容を発信する。

【5年】

「連光寺 SATOYAMA プロジェクト」

<<生態系・多様性・共生>>

- ①地域の里山について興味を持ってテーマを設定し、科学的な方法で追究する。
(森林、谷戸田)
- ②地域の里山の生態系や多様性に気付く。
- ③人と自然の「共生」について自分なりの考えを持ち表現する。
- ④国内他校との Web 交流を通して、学習内容を発信する。

【6年】

「だれにも優しい未来」

<<社会を考える>>

- ①地域の歴史や社会保障の在り方に興味を持ってテーマを設定し、地域の施設等を利用して追究する。
- ②地域の人々とかかわりながら課題を解決し、調べたことを伝える。
- ③社会の中の「共生」について自分なりの考えを持ち表現する。
- ④エネルギー問題についてテーマを設定し、追求することで、これからのエネルギーについて自分の考えをもつ。
- ⑤韓国の小学校との Web 交流を通して、学習内容を発信する。

(2) 活動時間について (下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用 (総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他 ()